

建屋変動量の観測について

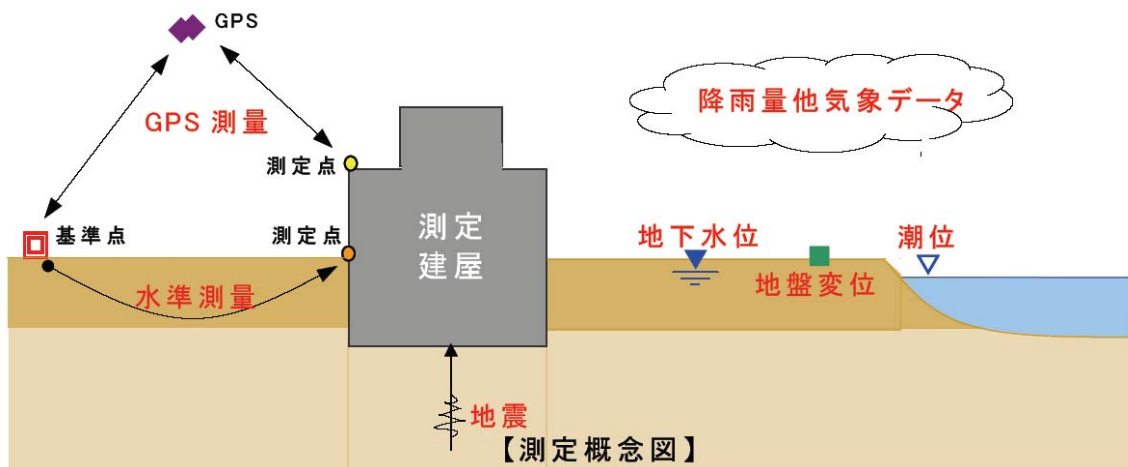
建屋の変動量の観測につきましては、下表の通り観測機器を新設、併せて潮位や気象のデータを外部より取得し、年二回実施する建屋の水準測量の結果と各種観測結果との関係を検討致します。なお、観測機器の設置が完了し次第順次観測を開始する予定であり、併せて実施する水準測量の結果との比較検討を実施し、その検討結果は今後当社HP等を通じて皆様にお知らせしてまいります。

また、新潟工科大学に設置される原子力耐震・構造研究拠点に観測記録を提供して、研究拠点を通じての情報発信の仕組みの構築に共同で取り組んでまいります。

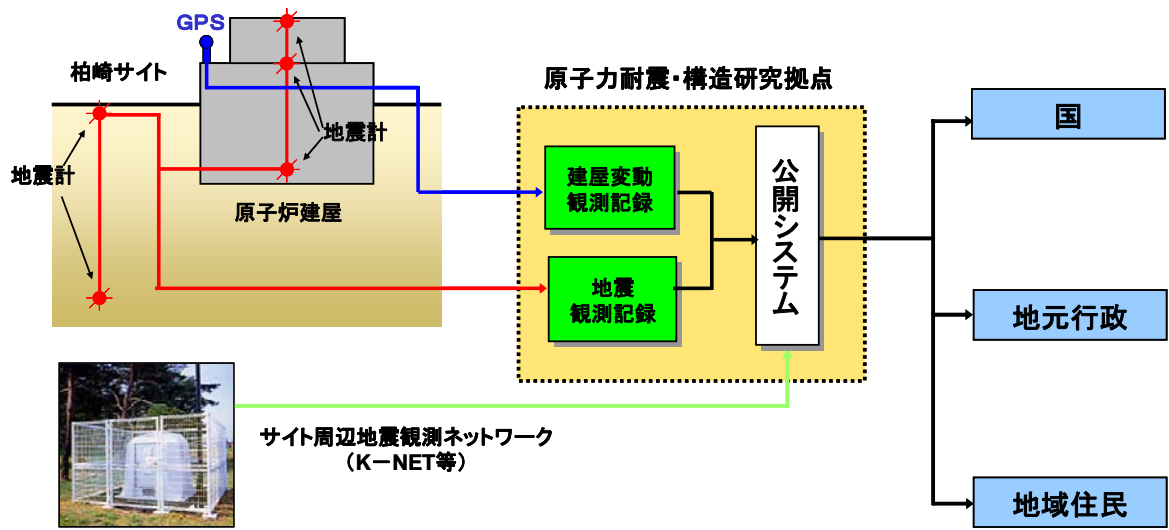
以上

新設する観測機器の設置場所

観測機器	設置位置
GPS観測装置	各号機原子炉建屋屋上、荒浜側・大湊側地盤
建屋傾斜計	各号機原子炉建屋外壁部
地下水位計	荒浜側・大湊側



建屋の変動量測定概念図



原子力耐震・構造研究拠点を通じた情報発信のイメージ